

9-6 沖縄地方とその周辺の地震活動（1999年5月～1999年10月）  
**Recent Seismic Activity in and around the Okinawa district**  
**(May, 1999-October, 1999)**

沖縄気象台  
Okinawa District Meteorological Observatory, JMA

1999年5月～7月までと、8月～10月までの震央分布図を第1図 a, bに示す。

この期間、沖縄地方とその周辺でM4.0以上の地震は90回発生した。この期間の最大規模の地震は9月21日02時47分、台湾中部で発生したM7.7（USGS）の地震であった。

(1) 沖縄本島近海の地震活動

5月15日03時23分、沖縄本島近海（名護市の北西約30km）で発生した地震（M4.5）により、伊平屋島や那覇市などで震度2を観測したほか、沖縄本島全域と久米島で有感となった。

那覇市の西約20km（領域A）で、5月13日から7月26日にかけて、24個の震源（最大M3.3）が決まった。

那覇市の北東約270km（領域B）で、9月27日から10月4日にかけて、33個の震源（最大M4.4）が決まった。

(2) 西表島付近の地震活動

7月6日11時11分、西表島付近（西表島の南西約50km）で発生した地震（M4.1）により、西表島で震度1を観測した。この海域では7月に4個の有感地震（最大M4.1）が発生した。

(3) 与那国島近海の地震活動

8月1日10時12分、与那国島近海（与那国島の北東約60km）で発生したやや深い地震（M5.2）により、西表島、石垣島、多良間島で震度2、宮古島で震度1を観測した。

与那国島の南西約70km（領域C）の海域で、10月22日から同月30日にかけて、3個の有感地震（最大M5.0）を含め、71個の震源が決まった（第2図）。

(4) 台湾付近の地震活動

5月7日10時03分、与那国島の西約120km [台湾付近] で発生した地震（M5.0）により、与那国島で震度1を観測した。

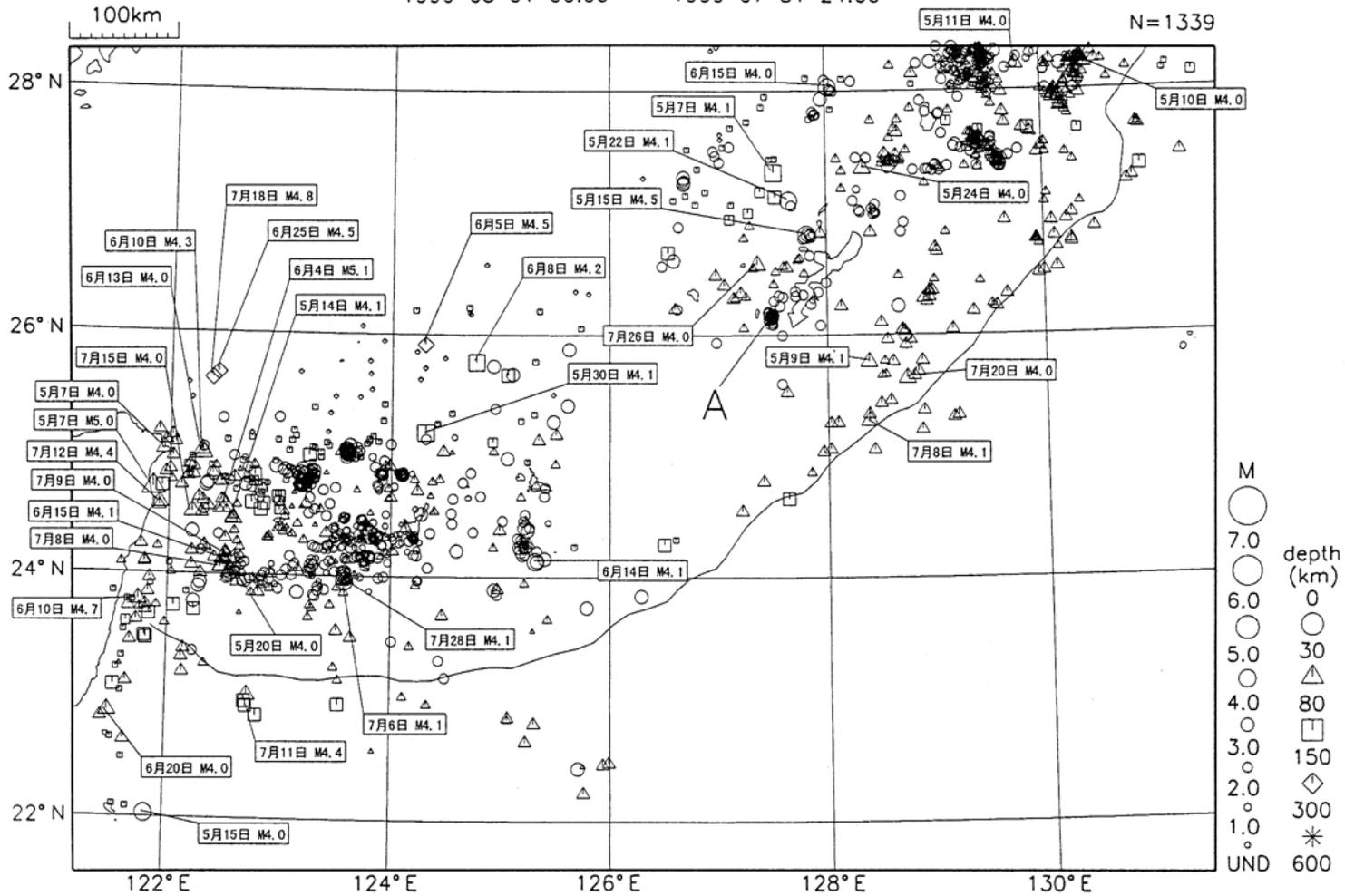
6月4日01時11分、与那国島の西約50km [台湾付近] で発生した地震（M5.1）により、与那国島から石垣島にかけて有感となった。

9月21日02時47分、台湾中部 [台湾付近] の南投県付近でマグニチュード（M）7.7（USGS）の地震が発生した。この地震により、与那国島、西表島で震度2、多良間島、宮古島、石垣島で震度1を観測した。この地域では、21日02時57分（M6.0）、同日03時11分（M6.1）、22日09時14分（M6.3）、26日08時52分（M6.4）にも有感地震を観測した。

注) [ ] 内の震央地名は気象庁が情報を発表した震央地名、あるいは、それに準ずるものが記載されている。

# 沖縄地方とその周辺の地震活動

1999 05 01 00:00 -- 1999 07 31 24:00



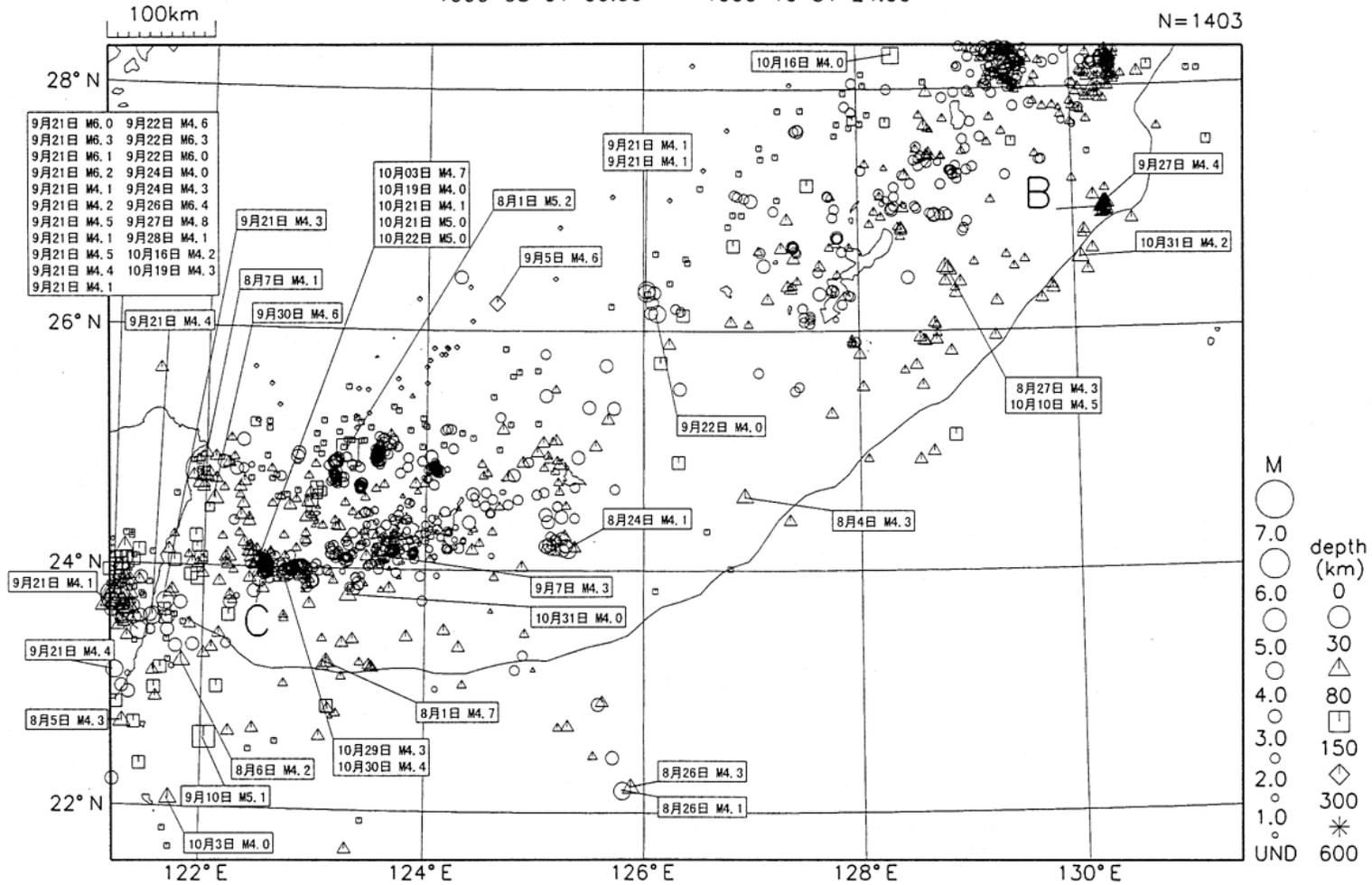
気象庁作成  
沖縄气象台

第1図a 震央分布図 1999年5月~1999年7月

Fig.1a Epicentral distribution (May,1999-July,1999)

# 沖縄地方とその周辺の地震活動

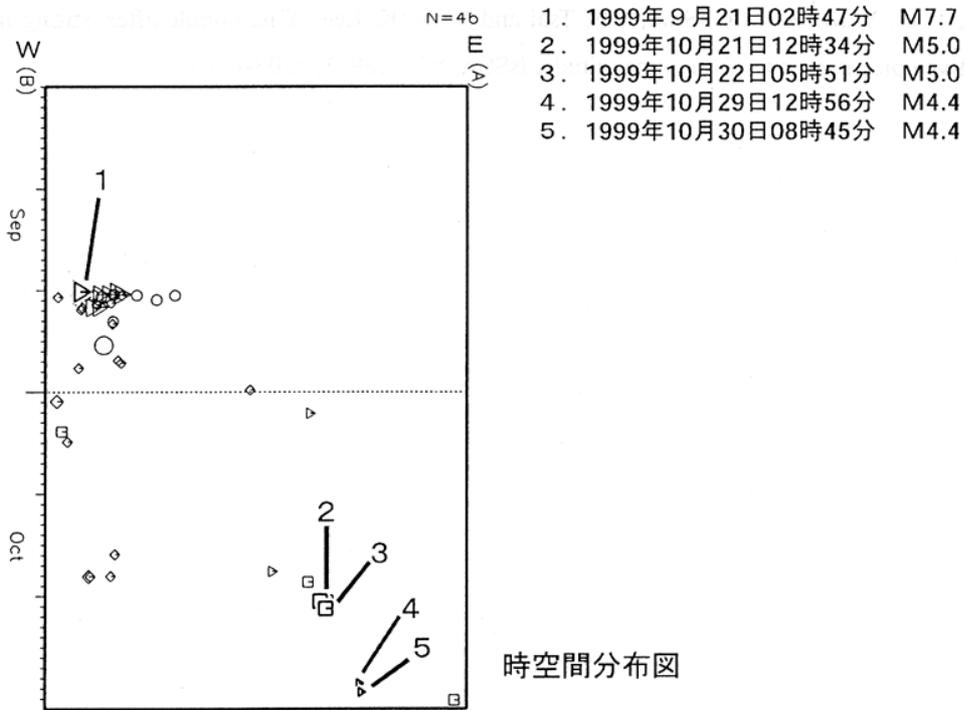
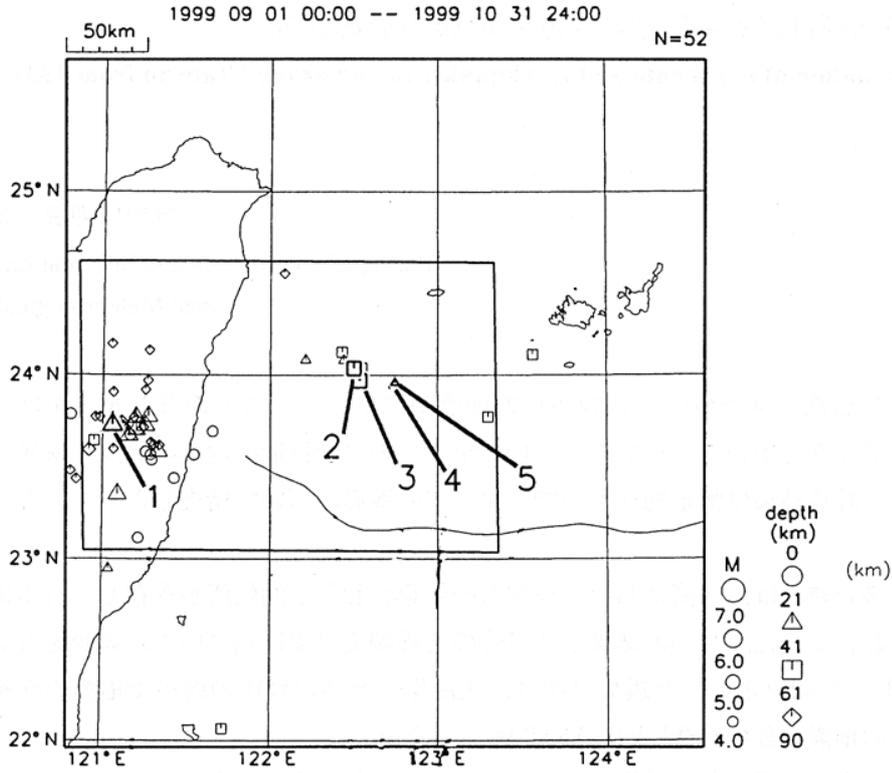
1999 08 01 00:00 -- 1999 10 31 24:00



気象庁作成  
 沖縄気象台

第1図b 震央分布図 1999年8月~1999年10月  
 Fig.1b Epicentral distribution (August,1999-October,1999)

台湾付近の震央分布図



第2図 台湾付近の震央分布図，断面図，時空間分布図

Fig.2 Epicentral distribution in around the Taiwan (May,1999-July,1999)